

西海ブロック水産業情報

NO. 72 (平成23年1月～3月)

増養殖情報

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
<p>3月に本県で種苗生産したアカアマダイ種苗(50～66ミリ)5万尾を、長門市～萩市沿岸に放流した。</p>	<p>●豊前海 ・カキ養殖は、全体的にへい死が非常に少なく、きわめて順調に推移し、各漁場とも収穫量は多い。成長、見入りは平年並み。 ・ノリ養殖は、件数は減少したものの、生産は順調に推移。 ●有明海 (ノリ養殖)2月10日～3月22日まで色落ちが発生したが、秋芽生産が豊作であったことなどから、第9回までの共販結果では、生産枚数・金額とも過去5年平均を上回り、平均単価も0.42円高であった。また、3月14日頃から網の張り替えによる三期作が開始され、4月22日の最終入札には約6千万枚が出品される予定。</p>	<p>●玄海 【試験研究】 ・シンクロトン光によるケンサイイカ平衡石のストロンチウム濃度を分析。 ・トリガイ養殖試験は、昨年7月から中間育成を行った後、コンテナ垂下式による試験養殖を開始。夏季高水温、冬季低水温の影響等により成長、生残とも不調であった。 【種苗生産】 ・カサゴ：低水温の影響で成長は平年に比べやや遅れたが、5月上旬に中間育成用10万尾(45mmサイズ)配布予定。 ・アカウニ：放流用約90万個(8～12mmサイズ)、養殖用11.7万個(3～5.8～12mmサイズ)配布中。 ●有明 【研究の動向】【水産資源関係】 ・タイラギ調査、漁獲物動向調査(市場調査)を実施。 【水産海洋・漁場保全関係】 ・浅海定線調査、漁場環境モニタリング調査(底質、マクロベントス)、サルボウ適正生息環境調査(水質)、貝毒分析(カキ) 【水産増養殖関係】 ・タイラギ干潟移植試験、放流アゲマキ追跡調査、アサリ・サルボウ生息量調査 ・養殖マガキの付着密度比較試験およびカゴ飼育比較試験 ・沖合域におけるモガイ殻 散布耕耘試験の追跡調査 【水産業の動向】【水産資源関係】 ・タイラギ潜水器漁業は、12月1日に解禁され、東部海域で漁獲されている。3月末までの漁獲量(貝柱)は39.7 トン。 【水産海洋・漁場保全関係】 ・1～3月の水温は、平年より低めで推移した。 ・1～3月の比重は、平年より高めで推移した。 【水産増養殖関係】 ・大浦地先で行っているマガキ養殖については、高水温によると思われる大量斃死が9月中旬から下旬にかけて発生した。12月21日から出荷が始まったものの3月末までの、生産量は対前年比の1割程度である。 ・サルボウについては、漁期前の現存量(漁場全体の平均生息重量密度)としては昨年より多いものの、年末から2月中旬にかけて水温が平年より1～3℃低めに推移したこともあり、過去5カ年の中で最も身入りが悪い(肥満度が低い)状況である。 ・ノリ養殖の冷凍網出庫は、西部・南部地区の一部が12月29日、他の地区では1月2日から開始され、心配された年末の大寒波の影響も少なく、ほぼ順調に終了した。 ・冷凍網期の生産状況は、1月が低水温での生長の遅れや珪藻赤潮による色落ちの影響で収量、品質が悪かった。しかし、2月以降は水温の上昇や赤潮の終息によって、収量、品質ともに良くなり、3月末現在(第9回入札まで)、生産枚数14.7億枚、生産金額138.0億円、平均単価9.38円となり、枚数、金額共に平年(H5-21)を上回る結果となっている。</p>	<p>○標識放流 ・ヒラメ(全長10cm、30千尾、有明海) ○放流魚追跡調査 ・トラフグ、ホシガレイ、ヒラメ、アワビ他について追跡調査を実施 ○種苗生産 ・マガキ(シングルシード)：種苗生産したもので養殖試験を行い、試験出荷した。</p>	<p>・クルマエビ類の急性ウイルス血症(PAV)の発生は確認されなかった。 ・2月に低水温が原因と考えられるシマアジ、カンパチの異常死が確認された。</p>

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
<p>モクズガニ種苗生産：1月13日ふ化幼生1,247千尾を收容し、2月14日C1稚ガニ168千尾を生産した。 カンパチ種苗生産：3月6日早期採卵から現在種苗生産中。</p>	<p>●12月9日に宮津栽培漁業センターから輸送したアカアマダイ3,000尾(平均全長48mm)の中間育成を実施したが同19日から原因不明の大量死が発生した。大量死収束後3月9日に、右腹鰭を切除した稚魚606尾(平均全長85.4mm)を、児湯郡川南町地先5マイル、水深60m付近の日向灘に放流した。 ●平成21年6月から種苗生産を開始し、同年9月から延岡市浦城において中間育成を開始したイワガキは、23年2月時点で平均殻付重量が185.3gとなった。</p>	<p>1月～3月の赤潮発生状況は、以下の3件であり、漁業被害は無かった。 <i>Gymnodinium catenatum</i> による赤潮(豊後水道猪串湾)が1件 <i>Eutreptiella sp</i> による赤潮(豊後水道津久見湾)が1件 <i>Strobilidium sp</i> による赤潮(豊後水道佐伯湾)が1件</p>	<p>特記事項なし</p>